

# ごんた坂

## 第 11 号

～光陵会同窓会報～

<発行所>  
神奈川県立光陵高等学校  
光陵会

<印刷所>  
株式会社アーツ

### 体育祭 (2006年5月26日)



光陵会 会長 太田 秀和

光陵高校の 40 周年式典が鎌倉芸術館で開催されました。歴代の校長先生方や PTA の方達も出席された楽しい会合でした。

PTA 会長に光陵 6 期生の穴澤氏が就任され、式典で熱く語っている姿を拝見し 40 周年の歴史を感じました。

式典の最後に神奈川交響楽団のご厚意により、フルオーケストラをバックにして校歌を歌う喜びをいただきました。同窓会の皆さん全てに、この演奏をお聞かせしたかったです。

式典後の懇親会は、PTAOB の方達による女生合唱から始まりました。楽しく歌っている姿に魅了されました。先生の OB の方々からは「すばらしい生徒に囲まれ、幸せであった。」と異口同音に話してくださったことが印象に残っています。

光陵は神奈川県のカリヤ教育モデル校になっています。ボランティアで同窓会の皆さんが講師を勤めてくれています。皆さんが失敗談や成功談を具体的に語っていただき、それが在校生の進路決定の参考になれば幸いです。いろいろな分野で活躍されている卒業生の方達にご協力をいただき、在校生の力となり、それによって母校光陵を希望する中学生の皆さんが増えることを願ってやみません。

今回お届けする「ごんた坂」は第 11 号と回を重ねました。光陵会のスタッフの皆さんに感謝いたします。



校長 柴田 哲

光陵会や PTA および同 OB 会等のご支援のおかげで 40 周年記念式典を盛大かつ無事に終了することができ、ひとまずほっとしております。

それにしても神奈川フィルのオーケストラ演奏に合わせた校歌全員合唱のフィナーレは、まさしく圧巻でした。多くの時間と労力をかけて準備に奔走して下さった実行委員会の皆様、また田邊前校長先生はじめ光陵高校職員の陰ながらのご尽力にあらためて感謝申し上げます。特に神奈川フィルの招請につきましては、OB の個人的なつながりが大きな決め手になったとも伺っております。多方面にあなたの有為な人材を送り出している光陵高校の底力をあらためて実感した次第です。

今回、多くの方々から、光陵高校はまだ創立 40 年だったのかと驚かれました。古風な伝統文化の趣を漂わせながら、初期の卒業生が社会の現役リーダーとして活躍をしている学校であるという点が、本校の大きな特色です。文部省の提唱するキャリア教育の推進において、進学校としての実践推進高に指定された理由もそこにあるのでしょうか。現職のキャリア開拓者として、OB の皆様に講師にお招きする機会が多々あると思います。

今後とも、後輩の教育のためのお力ぞえを、どうぞよろしくお願いいたします。



PTA 会長  
穴澤 秀隆

「光陵生諸君!ぼくは今年、君たちの PTA の会長になった。でも、これまでの PTA 会長とはちょっとちがう。ぼくは光陵 6 期生、君たちの先輩だ。30 数年前、ぼくには、このグラウンドを駆け回っていた日々がある。だからこの土には、ぼくの汗がしみている。今日は体育祭。この土に新しく君たちの汗をしみ込ませて欲しい。」

6 期生の穴澤です、本年、縁あって光陵の PTA の会長に就任させていただきました。卒業生としては初めてのケースだと聞きました。身に余ることです。冒頭は 5 月に行われた体育祭での生徒への初めての挨拶。

型破りだったかもしれませんが、卒業生としての思いを伝えたいと思いました。6 月には、40 周年記念式典の感動を味わわせていただき、7 月には高校野球の応援に熱中し、9 月には PTA のホームページをリニューアルしました。母校に尽くせることを、しみじみあり難く感じています。

親と卒業生という複眼をもって、残りの任期で、光陵の歴史と現在を繋ぐ貢献ができればと思っています。

\*光陵高校 PTA ホームページ  
<http://koryo-pta.gn.to/index.html>